

2025年度 MFA 第43回九州女子サッカー選手権 宮崎県大会

実施要項(案)

- 1.目 的 (一社)宮崎県サッカー協会は、宮崎県内における女子のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄不することを目的とし、中学1年生以上の登録選手を対象とした県内で最も権威のある単独チームの大会として実施する。
- 2. 名 称 MFA 第43回九州女子サッカー選手権宮崎県大会
- 3. 主 催 一般社団法人宮崎県サッカー協会
- 4. 主 管 一般社団法人宮崎県サッカー協会女子委員会
- 5. 期 日 2025年7月27日(日)他
- 6. 会場 新富町フットボールセンター

7. 参加資格

- (1) 2025 年度財団法人日本サッカー協会に女子登録した加盟チームであること。
- (2) 2013 年 4 月 1 日以前に生まれた女子選手であり、2025 年 7 月 27 日(日)までに本協会に登録(追加 登録も含む)されていること。小学生は出場できない。また、中学生以下の選手だけの大会参加申込 は不可とする。
- (3) クラブ申請制度の適用

日本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手(複数人可)については、所属チームから移籍することなく、上記(1)のチームで参加することができる。ただし、参加する選手については以下のすべてを満たしていること。

- ① 上記(2)を満たしていること。
- ② 下記種別区分のチームに所属していること。

参加チームの種別区分	同一「クラブ」内のチーム登録種別区分
WE リーグ・なでしこリーグ・一般・大学	高校・クラブ(高校生)・中学・クラブ(中学生)・
	(男子)2 種·(男子)3 種
高校・クラブ(高校生)	中学・クラブ(中学生)・(男子)3 種

- ③ 本大会で、他のチームで出場していないこと。
- (3)外国籍選手 5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
- (4)移籍選手 本大会に選手は他のチームで出場していないこと。
- 8. 参加チームおよびその数:参加チーム数に制限は設けない(前年度上位2チームをシードとする)
- 9. 競技形式
 - (1)ノックアウト方式とする。
 - (2)試合時間:70分(前後半各35分)

ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで):原則 10 分間

- (3)上記の時間内で勝敗が決しない場合)
 - 20分間の延長戦を行い、それでも勝敗が決しない場合は、PK方式により勝者を決定する。
 - □PK方式に入る前のインターバル:1分
 - □延長戦に入る前のインターバル :5分
 - (4)飲水タイム、クーリングブレイクについては WBGT 指数による判断により実施の可否を判断する。

10. 競技規則·規定 http://www.jfa.jp/laws/

大会実施年度の本協会「サッカー競技規則」による。(上記URL参照)

- 但し、以下の項目については本大会規定を定める。
- (1)競技者の数 競技者の数:11 名

交代要員の数:9 名以内

- 交代を行うことができる数:5名以内 以下、本項に基づく交代を「通常交代」という。
- a. <mark>試合中の交代は、各チーム最大3回とする(</mark>1回に複数人を交代することは可能)。ハーフタイムの交代は回数に含まれない。
- b. 延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる(直前の70分間と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる)。延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は、回数に含まれない。
- ③脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
 - a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という)は、通常交代に含まれない。
 - b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
 - c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。
 - d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる (以下、本項に基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、 追加交代および通常交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。なお、追加交代は 理由如何を問わず使用できる。
 - ※試合が途切れる回数を減らすため、試合中の交代は各チーム最大3回とする。加えて、ハーフタイム時にも交代することができる。ただし、延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことが出来る。(直前の70分間と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる)延長戦開始前および延長戦のHTの交代は、回数に含まれない。 ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:3 名以内
- (2) 役員の数 テクニカルエリアに入ることができる役員の数:6 名以内 戦術的指示はテクニカルエリア内から都度1名の役員が伝えることができる。
- (3) テクニカルエリア 設置する
- (4) 競技者の用具
- ① ユニフォーム
- a. 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- b. J クラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(J リーグ)のユニフォー ム要項に認められ たユニフォームであれば使用を認められる。

チーム	適用されるユニフォーム要項(リーグ)
J クラブ傘下のチーム	公益社団法人日本プロサッカーリーグ(J リーグ)
日本女子プロサッカーリーグ(WE リーグ)	公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ
加盟チーム	(WE リーグ)
日本女子サッカーリーグ(なでしこリーグ)	一般社団法人日本女子サッカーリーグ
加盟チーム	(なでしこリーグ)

この際、シャツの色彩が、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備できる場合のみ使用を認められる。

- a. フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)を用意のうえ、参加申込の際所定の様式にて提出し、各試合には正副両方を必ず携行すること。
- b. 各試合で使用するユニフォームは、登録したユニフォームとする。チーム都合による変更は認められない。両チームは試合当日、正副ユニフォーム現物を持参し、審判員立会いのもと確認を行う。その際、審判員が判定に影響があると判断した場合には、使用するユニフォームを変更することができる。
 - c. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
 - d. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
 - e. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。 「ユニフォーム規程」http://www.jfa.jp/documents/pdf/basic/br22.pdf
- (5) 各試合毎の登録選手数: 20 名まで(参加申込選手最大 30 名のうち)
- (6) 第4の審判員:出来る限り任命する。

- (7) 負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大 2 名ピッチへの入場を許可される。
- (8) メンバー提出用紙提出後からキックオフまでの間こおける選手変更は、ウォーミングアップ・練習中の負傷または急病等、やむを得ない事情があり、かつ主審の承諾を得た場合に限られる。先発選手の場合、控え選手を先発選手に変更し、新たな選手を控え選手として補充することができる。当該先発予定選手を控え選手に変更することはできないが、ゴールキーパーについては例外として認める。また、控え選手の場合、新たな選手を補充することができる。ただし、補充する選手は出場チームが参加申込をした 30 名の中からとする。
- (9) アディショナルタイムの表示:出来る限り実施する。

11. 懲罰

- (1) 本大会は懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は上部大会において順次 消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- (2) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は女子委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置について は大会規律委員会において決定する。
- (6) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

12. 参加申込

- (1)参加申込し得る人数は、各チーム役員 9 名・選手 30 名を最大とする。
 - (2)参加チームは、参加申込書データファイル(Excel形式)に必要事項を記入の上、下記まで送付すること。 E—mailにて 送信してください。
 - 尚、書式の変更は行わないで下さい

(毎回コピー貼付で変わっているものが多々ありますので、送り返して変更して頂きます)

参加申込締切日 7月25日(金)15:00 期日厳守でお願いします (代表者会議にて組合せ抽選を行います)

代表者会議については後日、ご連絡いたします。(web 会議)

「クラブ申請」により参加するチームは、財団法人日本サッカー協会の承認書のコピーも PDF ファイルか 写真添付でお送り、ださい。

尚、参加申込書の備考欄に、所属チーム名か種別を記入すること。

(5)申し込み先

【メール送信先】

一般社団法人宮崎県サッカー協会 女子委員会 三ツ元 政行

Mail:mitsumoto@btvm.ne.jp

参加申込書データ送信締切日:2025年7月25日(金曜)15:00必着

- (6)※データ申込締切以降の選手追加については、**自チーム第1試合目開始1時間前まで**とする。その際、**追加選手を朱書きで記入したエントノー表を提出ください**
- (7)参加資格を必ず確認の上、申し込みすること。
- 13. 参加料 20,000円 下記口座へ、**7月22 日(火曜日)**までに振込み完了のこと。

銀行名 : 宮崎銀行 東宮崎支店 口座番号 : 84521 店番号:

口座名 : 一般社団法人宮崎県サッカー協会 女子委員会

委員長 三ツ元政行

14. 表 彰

(1)優勝以下準優勝まで表彰する。

優勝チームは、KYFA 第 43 回九州女子サッカー選手権大会(兼 第 47 回皇后杯 JFA 全日本女子サッカー選手権大会(兼 第 47 回皇后杯 JFA 全日本女子サッカー選手権大会九州大会)2025 年 9 月 20 日(土)~22 日(月)大分県別府市開催の出場資格と義務を得る。

- (2)表彰式は、決勝戦終了後に試合会場にて行う。(決勝戦出場チームのみ)
- 15. 組合せ 代表者会議 【2025 年 7月 2 日(火曜)】(リモート)20:00~

*シード【前年度、優勝 ヴィアマテラス宮崎学園 FC /準優勝 都城聖ドミニコ学園高等学校】

16. その他

(1)選手証:(公財)日本サッカー協会登録および本大会に参加申し込みを完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。

各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、 写真貼付により顔の認識ができるもであること。

- *選手証とは、(公財)日本サッカー協会 WEB システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
- (2)メンバー提出用紙:<mark>試合開始70分前までに</mark>大会本部に出場選手の選手証と共に**1部**提出する。
- (3)マッチコーディネーションミーティング(決勝戦のみ)
 - ●マッチコーディネーションミーティングを競技開始時間の60分前に試合会場の所定の場所で実施する。(70 分前にメンバー表提出)
 - ●両チームのユニフォームを決定する。(チームはユニフォーム正副一式(FP・GK共)を持参すること。
 - ■諸注意事項の説明等を行う。
- (4)大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、大会規律・フェアプレー委員会および、一般社団法人宮崎県 サッカー協会規律委員会の裁定に従うものとする。
- (6)大会要項に記載されていない事項については、本大会実行委員会において協議の上決定する。
 - (7)代表者会議は、WEB で行う。
 - (8) 開会式は行わない。
- (9)閉会式は表彰式と同時に行う。なお、閉会式の参加については、優勝・準優勝チームのみとする。
- (10)大会時の事故・傷害の処置については、各チームにて行う。なお、会場に応急処置等を行う設備・医師等については、設置しない。
- (11)大会参加者は、各自スポーツ傷害保険に加入すること。
 - (12)各チームは、必ず1名以上の公認審判員を帯同して下さい。(決勝戦以外は、副審に入って頂きます) 主審については、審判委員会へ要請。副審については、各チームの帯同審判とする。
 - (13)会場設営については、参加チームで行うものとする。
 - (14)その他、不明な点がございましたら、事前に、三ツ元 までご連絡ください。
- 付記 雷・台風等の自然災害時においては可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。実施不可能と判断される 場合は大会本部と女子委員会において対応を決定する。対応策が無い場合は抽選で決定する。その際、参加料は 原則として返金しないものとする。